

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 上砂川町内の小・中学校の状況及び今後の体力向上策

学校数：小学校1校・児童数19名、中学校1校・生徒数11名

○ 実技に関する調査の状況

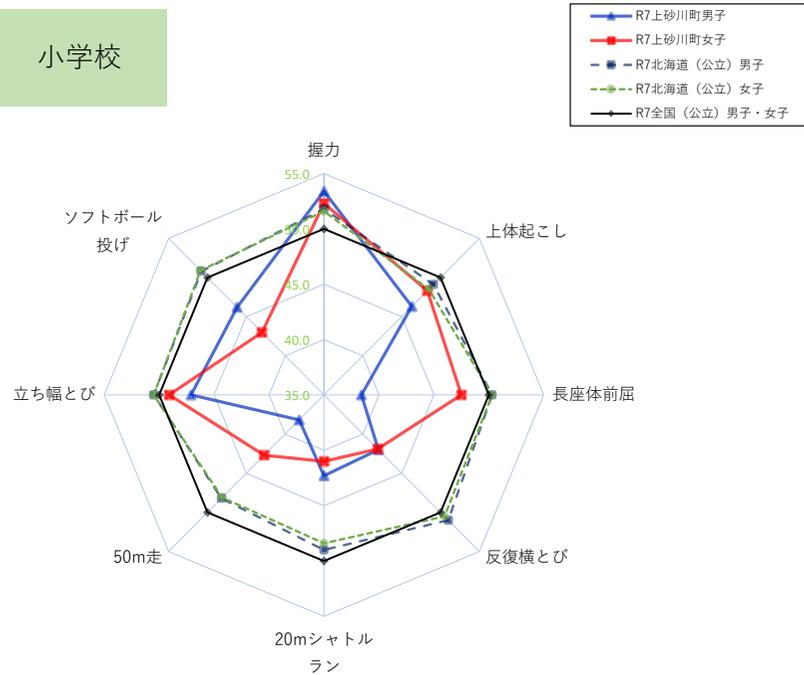
・各種目の記録及び体力合計点

小学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
R7上砂川町男子	17.27	17.18	23.45	34.09	31.55	10.76	143.64	17.91	43.00
R7上砂川町女子	16.50	17.38	35.89	32.56	22.33	10.50	140.11	9.78	46.38
R7北海道(公立)男子	16.68	18.90	34.13	41.71	45.85	9.66	152.08	21.72	53.00
R7北海道(公立)女子	16.24	17.54	38.38	39.11	34.35	9.96	143.65	13.56	53.55
R7全国(公立)男子	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
R7全国(公立)女子	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

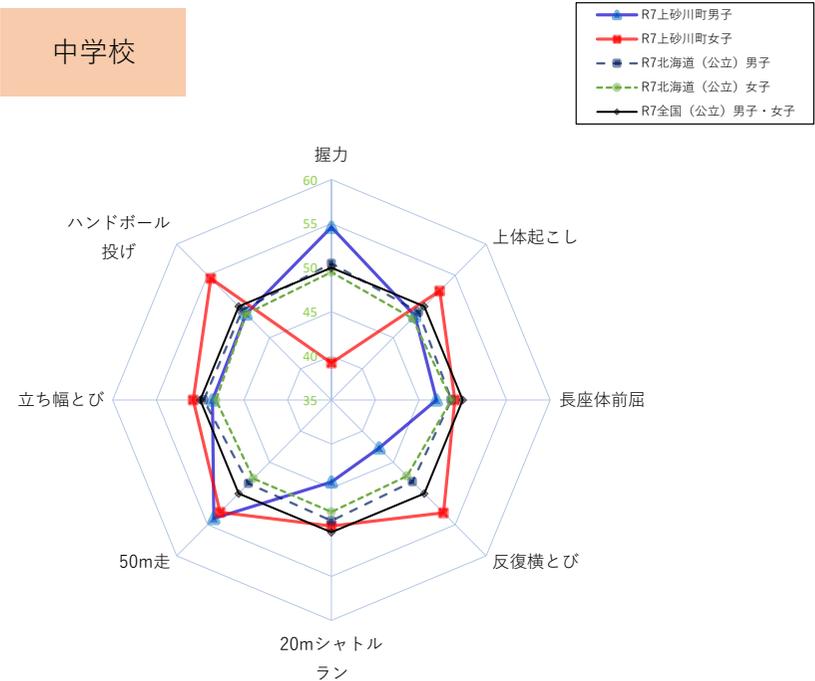
中学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
R7上砂川町男子	32.33	25.17	41.67	44.83	64.17	7.62	192.83	20.00	39.17
R7上砂川町女子	18.00	23.20	46.00	48.20	49.20	8.70	168.80	14.40	48.40
R7北海道(公立)男子	29.32	25.54	43.64	49.85	75.47	8.15	196.24	20.38	40.88
R7北海道(公立)女子	22.89	20.53	45.54	43.55	46.10	9.19	161.40	11.92	44.70
R7全国(公立)男子	28.95	26.09	45.12	51.64	78.82	8.00	197.51	20.74	42.20
R7全国(公立)女子	23.15	21.70	46.99	45.74	50.60	8.97	166.44	12.43	47.58

・各種目の全国平均値を50とした場合(T得点)の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで表示

小学校



中学校

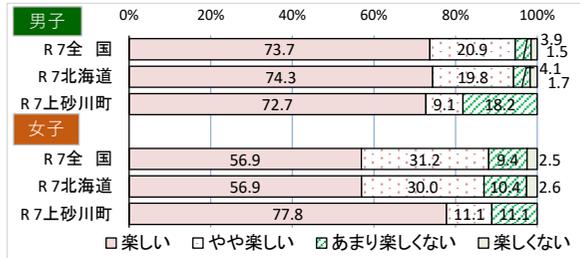


○ 質問調査（児童生徒質問調査・学校質問調査）の状況

小学校

【児童質問調査】

・体育の授業は楽しいですか。



【児童質問調査】

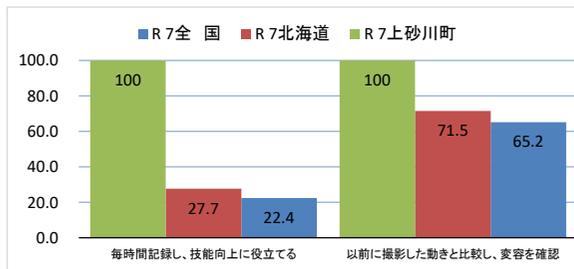
・体カテストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。



【学校質問調査】

小学校

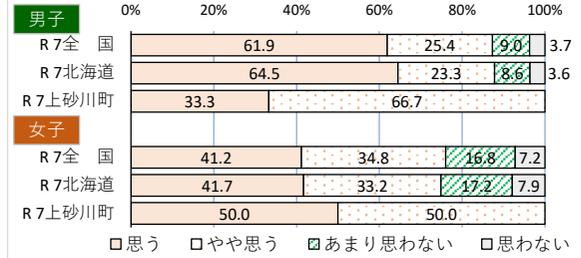
・体育授業でICTを活用している場合の活用内容



中学校

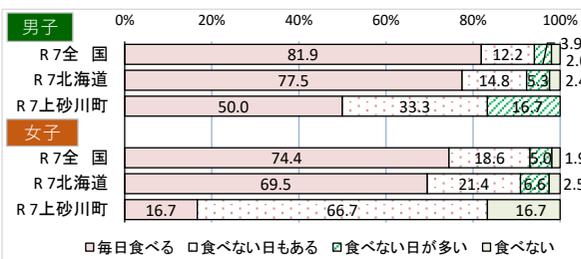
【生徒質問調査】

・中学校を卒業した後も、自主的に運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをする時間をもちたいと思いますか。



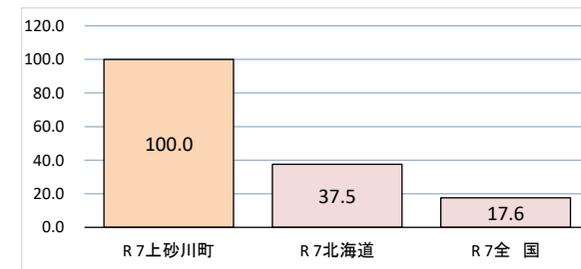
【生徒質問調査】

・朝食は毎日食べますか。(学校が休みの日も含む)



中学校

・保健体育授業において毎時間ICTを活用している。



■ 調査結果の分析

小学校

【成果】
 ・小学校においては、児童が体力・運動能力の向上に向けた自分なりの目標を立て、主体性のある取組をすることにより、体を動かすことの楽しさや、生涯を通じて運動に親しむ態度や意欲の醸成につながっている。また、体育授業では、ICTによる学習の記録や以前の動きとの比較を行うなど効果的な活用により、知識の定着や技能の向上が図られてきている。

【課題】
 ・体力・運動能力の向上については、改善が図られてきているものの、男女共に個人差が大きい傾向にあることから、運動を苦手とする児童においても目的意識をもって取り組んだり、家庭と連携して運動を推奨したりするなど、より一層運動に親しむ機会の確保を行う必要がある。

中学校

【成果】
 ・中学校においては、保健体育授業において毎時間ICTを活用し、技能や知識の定着につなげるための指導の工夫を行ったことにより、中学校を卒業した後も、自主的に運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをする時間をもちたいと肯定的に回答している生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

【課題】
 ・全国及び全道と比較して、ICTの活用頻度が高く、知識や技能の定着につながっているものの、毎日朝食を食べると回答している生徒の割合が全国及び全道を下回っており、体力・運動能力の向上には、家庭での生活習慣や運動の質の改善への働きかけが必要と考えられる。

■ 上砂川町の体力向上に向けた改善方策

- ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ・規則正しい生活習慣の定着に向け、家庭と連携した取組の推進
- ・放課後子ども教室など、社会教育事業の推進
- ・スキー学習のリフト代等の全額公費負担